

報告事項イ

平成19年度末鳥取県立高等学校教職員人事異動公募制度における公募実施校の決定について

平成19年度末鳥取県立高等学校教職員人事異動公募制度における公募実施校の決定について、別紙のとおり報告します。

平成19年11月8日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

平成19年度末鳥取県立高等学校教職員人事異動公募制度における
公募実施校の決定について

高等学校課

1 公募実施校（詳細は別紙）

公募実施校	公募する教職員像	人数
倉吉総合産業高	情報教育に熱意があり、システム管理やネットワークについての知識を有する者で、職員全体との調和がとれ、協力して業務を遂行できる教諭	1名
米子西高 (新規)	文武併進の校風をさらに推進するために、進路保障に向けた学力向上と部活動指導に力を発揮できる教諭	2名
米子工業高 (新規)	1 自ら企画立案し、外部に向けて発信できる者 2 視野も広く地域の人々とコミュニケーションのとれる者 3 専門教科について常にスキルアップをし、産業界等と協調できる者 (機械科、電気科、情報電子科、都市環境科(環境化学コース、建設コース)、建築科)	1名
米子白鳳高	定時制課程・通信制課程における多様な生徒に対する教育的指導力及び新しい学校づくりに意欲的に取り組む実践力のある教諭 以下の教科から2名以内 【地歴公民】地理歴史と公民の免許を有する者(1名) 【理科】理科と農業の免許を有する者(1名) 【家庭】家庭と福祉の免許を有する者(1名)	2名以内
境高	1 多様で個性豊かな生徒に、熱心な教科指導と部活動指導ができる教諭 2 自ら所有する諸資格、特技(教科「情報」免許、「司書教諭」資格、諸外国語(中国語・ハングル)等)を生徒の教科指導・部活動指導に生かすことができる教諭	2名

※平成18年度末公募実施校：倉吉総合産業高校、米子白鳳高校、境高校、境港総合技術高校

2 今後の予定

内 容	時期・締切
公募実施校の公表(各校に通知、ホームページに掲載)	平成19年10月22日
公募実施校による説明会の開催(各学校随時)	11月中旬まで
志願書・応募論文の提出(応募教職員→校長→県教育委員会)	11月22日(木)まで
応募教職員の取りまとめ→公募実施校に通知	11月下旬
書類選考及び面接等の実施 →公募実施校の校長が候補者を決定	12月上旬～中旬
候補者の具申(公募実施校の校長→県教育委員会)	12月28日(金)まで
県教育委員会が配置を決定	平成20年3月下旬

平成19年度末鳥取県立高等学校教職員人事異動公募制度 公募実施校一覧

公募実施校	学校教育目標	現状と課題	具体的な取組方策	公募する教職員像	公募人数	論文課題	
倉吉総合産業高等学校	<p>1 誠実な心を育て、たくましく生き生きする力を養い、個性豊かな人間形成を図る。</p> <p>2 実践的な学習をとおして、創造する喜びを体験するとともに、自主・自律の態度を養う。</p> <p>3 様々な教育活動をおして他人を思いやり、友情を育み、心身ともに健全な態度を養う。</p> <p>4 職業に関する資格・検定の取得に努め、望ましい勤労観・職業観を育て、進路意識の高揚を図る。</p>	<p>平成15年度に総合選択制の高校として開設し、新たに情報学科・マルチメディア技術科を設置されたが、全国的にも情報学科を設置している高校は17校しかなく、社会の状況や地域のニーズを把握しながら、社会に求められる人材の育成に努力しているところである。</p> <p>従って、新しい学科として、今後さらに充実させていくべきこの時期に、情報学科において教育内容の一層の充実を図りたいと考えている。</p>	<p>1 本校生徒の殆ど全員が大学等の上級学校進学を希望しており、生徒の自己実現を可能にするために生徒の学習意欲の高揚と進学に対応できる高い学力を身につけさせる必要がある。</p> <p>2 大多数の生徒が部活動に積極的に参加をしている状況であるので、部活動を充実させることにより、生徒に充実した高校生活を体感させ、全人的な成長と本校の活性化を図る必要がある。</p> <p>3 教員の指導力によって、上記1、2を両立させる。</p>	<p>社会の状況、地域のニーズを的確に捉え、情報学科の育てる生徒像、教育内容を確立する。</p> <p>実習を含めた教育内容を検討し、学習テキスト、教材・教具を作成する。</p>	<p>情報教育に熱意があり、システム管理やネットワークについての知識を有する者で、職員全体との調和がとれ、協力して業務を遂行できる教諭。</p>	1名	「私の考える情報教育」 注[1,200字程度]
米子西高等学校	<p>1 自己実現を可能にする学力の向上</p> <p>2 基本的な生活習慣や社会的規範意識を確立した健全な高校生活の充実</p> <p>3 豊かな心を持ち、切磋琢磨できる人間関係の構築</p> <p>4 保護者・地域と連携した活力ある学校づくり</p>	<p>1 本校生徒の殆ど全員が大学等の上級学校進学を希望しており、生徒の自己実現を可能にするために生徒の学習意欲の高揚と進学に対応できる高い学力を身につけさせる必要がある。</p> <p>2 大多数の生徒が部活動に積極的に参加をしている状況であるので、部活動を充実させることにより、生徒に充実した高校生活を体感させ、全人的な成長と本校の活性化を図る必要がある。</p> <p>3 教員の指導力によって、上記1、2を両立させる。</p>	<p>1 教員の教育力の充実と魅力ある授業の実践によって、生徒の学習意欲の高揚を図る。</p> <p>2 生徒の自己実現を可能にする学習指導体制を確立する。</p> <p>3 適切な活動計画に基づく充実した部活動の育成を図る。</p>	<p>文武併進の校風をさらに推進するために、進路保障に向けた学力向上と部活動指導に力を発揮できる教諭。</p>	2名	「私の教育観」 注[1,200字程度]	
米子工業高等学校	<p>1 基本的生活習慣の確立</p> <p>2 学力の向上</p> <p>3 部活動の推進</p> <p>4 「ものづくり」をとおした特色ある教育活動</p>	<p>平成17年度に開校した屋間定時制・通信制を併設する独立校である。生徒の入学の動機は様々であり、学力差も大きく、受けてきた教育環境や教育歴の違いがある。また、心身の健康面に不安を感じる生徒、学力・体力に自信を失っている生徒、集団活動や対人関係を苦手としている生徒もいる。</p> <p>定時制・通信制課程は、4年間を基本としており、平成20年度が4年目となる。教育活動や学校行事等の形づくりはスタートしたが、4年以上の生徒を見越しながら定時併設の学校として、進化した教育活動や教育環境の整備をすすめる必要がある。</p>	<p>1 部活動、資格取得等に積極的に取り組む中で一定の成果をあげているが、さらに充実・発展を目指していきたい。</p> <p>2 工業高校として地域を含め居童・生徒等に「ものづくり」をとおして「ものづくり」を支える人材を育成させ、「技術立国日本」を支える人材を育成したい。</p> <p>3 学校の活性化の一つとして「ものづくり」を基盤においた地域との連携を図ることにより一定の評価を受けており、継続して定着を図りたい。</p>	<p>1 自ら企画立案し、外部に向けて発信できる者</p> <p>2 視野も広く地域の人々とコミュニケーションのとれる者</p> <p>3 専門教科について常にスキルアップをし、産業界等と協調できる者(機械科、電気科、情報電子科、都市環境科(環境化学コース、建設コース)、建築科)</p>	1名	「地域貢献と私」 注[1,200字程度]	
米子白鳳高等学校	<p>何事にも真摯な態度で取り組み、生涯をとおして自ら学ぶ意欲と互いを思いやり支え合う態度を育て、心豊かで進んで社会に貢献する自立した人間を育成する。</p> <p>＝学ぶ意欲と心のふれあいを大切にし生徒の「将来の夢」の実現を目指す＝</p> <p>1 基礎・基本を重視し、生徒の能力・学習性に応じた学習指導により、主体的に学ぶ心を伸長する。</p> <p>2 基本的な生活習慣の確立を推進し、自律的な生活態度を育成する。</p> <p>3 将来の自分自身身の姿を見いださせ、進路意識の高揚と進路の実現をすすめる。</p> <p>4 社会のルールやマナーを遵守する心の育成に励み、共生社会を積極的に築く態度を養う。</p>	<p>個と集団での教育活動を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎学力の向上と充実した学習指導による進路指導の推進 基本的生活習慣の確立による健康・安全教育の推進 特別活動や部活動等の振興による充実した学校生活の推進 教育相談やカウンセリング体制による相談指導の推進 保護者・地域との連携・協力した学校づくりの推進 教育環境の整備の推進 	<p>1 専任教科課題研究、部活動等に取り組む。</p> <p>2 産業界を含め高大連携など多角的に取組む。</p> <p>3 教科指導、生徒指導を毅然として行う。</p>	<p>定時制課程・通信制課程における多様な生徒に対する教育的指導力及び新しい学校づくりに意欲的に取り組む実践力のある教諭。</p> <p>以下の教科から2名以内。 【地理公民】地理歴史と公民の免許を有する者(1名) 【理科】理科と農業の免許を有する者(1名) 【家庭】家庭と福祉の免許を有する者(1名)</p>	2名以内	「高等学校における学習等の教育資格について」(中学校との比較を含めて) 注[1,200字程度]	

平成19年度末鳥取県立高等学校教職員人事異動公募制度 公募実施校一覧

公募実施校	学校教育目標	現状と課題	具体的な取組方策	公募する教職員像	公募人数	論文課題
境 高等学校	<p>21世紀の新しい学校づくり 学校全体の文武両道をめざし、学業・部活動等を通じて自己の多様な能力・適性を発見する。多様な生徒に応じたたくくクラス編成と、生徒の希望する進路を実現する単位制普通科高校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康で文化の香り豊かな学校 ・個性の伸長と才能の開花を図る学校 ・地域に信頼され、地域の期待に応える学校 	<p>(1) 学力の充実・向上について ①一般入試(定員150名)に先立ち、特色ある個性豊かな生徒の推薦入試(定員90名)一学力推薦、体育推薦、文化推薦、習熟度別学級編成を実施する。 ②本校入学時点での到達度に応じたたくくクラス編成を実施する。 ③2・3年次では習熟度別・進路希望別学級編成とする。 ④一部クラスに8限授業、希望者に土曜日、希望者にテレビ講座、夏季休業中その他に勉強合宿・講習等を実施する。 ⑤境港市唯一の普通科高校として受験科目6教科7科目の国公立大学受験者増加を目指す。</p> <p>(2) 部活動の振興・充実・強化について ①原則生徒全員の部活動への加入を推奨し、運動部・文化部ともに振興・充実・強化を図る。 ②県内諸大会で活躍し、県代表として中国大会・全国高校総合体育大会・全国高校総合文化祭等に多数の出場を目指す。</p>	<p>具体的取組方策</p> <p>個性豊かな生徒の推薦入試(定員90名)一学力推薦、体育推薦、文化推薦、習熟度別学級編成を実施する。 2本校入学時点での到達度に応じたたくくクラス編成を実施する。 32・3年次では習熟度別・進路希望別学級編成とする。 4一部クラスに8限授業、希望者に土曜日、希望者にテレビ講座、夏季休業中その他に勉強合宿・講習等を実施する。 5境港市唯一の普通科高校として受験科目6教科7科目の国公立大学受験者増加を目指す。</p>	<p>1 多様な教科指導と部活動指導ができる教諭。 2 自ら所有する諸資格、特技(教科「情報」免許、「司書教諭」資格、諸外国語(中国語・ハングル)等)を生徒の教科指導・部活動指導に生かすことができる教諭。</p>	2名	<p>①教科指導と部活動指導 ②語資格・特技と教科指導 注[①または②のいずれか、1,200字程度]</p>